

## 修了式にかえて

生徒の皆さん、こんにちは。

入学者選抜や新型コロナウイルス感染防止に伴う臨時休業が続き、皆さんとしばらく会えていませんが、元気に過ごしてくれていることと思います。

去る3月12日に本校第10回卒業証書授与式を行い、新たに140名が本校の卒業生となりました。卒業生と教職員だけの卒業式でしたが、卒業証書を手にした卒業生の晴れやかな誇らしい姿が見られ、大変嬉しく思いました。在校生の皆さんにも本校での卒業を目指し、頑張ってもらいたいと思います。

本日修了式を行い、直接皆さんに話す予定でしたが、それが叶わず、紙面で伝えることになりました。

今年1年を振り返ると、部活動では、バレーボール部や陸上部、卓球部、ソフトテニス部、バドミントン部の5つの部が「定時制通信制高校全国大会」に出場しました。また、秋に行われた「県民総合スポーツ大会」では、男子バスケットボール部の優勝や卓球部の男女アベック優勝など、多くの部活動が素晴らしい活躍を見せてくれました。また、美術部の「高校美術展」への出展やダンス部の「ダンスドリル選手権大会」での発表などの活躍もありました。家庭科部をはじめ、多くの部活動が「緑陽祭」で日頃の成果を披露し、盛り上げてくれました。

資格取得では、「漢字検定」や「英語検定」、「世界遺産検定」、「ビジネス文書実務検定試験」、「電卓実務検定」、「家庭科技術検定」などの様々な検定試験に大勢の生徒が挑戦し、自らの資質・能力の向上に努めてくれました。

令和2年度も学習や部活動、学校行事、資格取得に意欲的に取り組んでももらいたいと思います。

さて、社会に目を向けると、国内外で新型コロナウイルス感染症の拡大が心配されます。人類はこれまでに「ペスト」や「エボラウイルス」など様々な感染症と戦ってきました。今のところ収束が見えない新型コロナウイルス感染症ですが、この困難も人類は克服できるものと信じています。国の専門家会議から、新型コロナウイルスに感染するリスクが高まる状況として、「3つの条件（1）換気の悪い密閉空間（2）多くの人が密集（3）近距離での会話や発声」の重なりが指摘されています。皆さんも日常生活の中で、この3つの条件が同時に重なる場所を避けるとともに、外出時にはマスクの着用や手洗いの徹底など予防に努めてください。自らの健康を第一に考えるとともに、身近な人への配慮も忘れないようにしてください。

この4月に、I部とII部合わせ、200名を超える生徒が新たに本校に入学します。在校生の皆さんには、この学校の良き先輩として、リーダーシップを発揮し、新1年生と一緒に、狭山緑陽高校の新しい歴史を築いてもらいたいと思います。

あと2週間ほどで、新年度がスタートします。新年度に向けた準備をお願いします。それでは、4月にまた会いましょう。

令和2年3月24日

埼玉県立狭山緑陽高等学校長 結川 義明